

# ウミネコ情報 part3

日本野鳥の会による  
野鳥観察・撮影の  
マナー・ガイドライン  
はこちらから→



2024年1月31日撮影



今年の1月はウミネコが経島周辺で見られる日は、とても少なかったですが、1月31日の朝元気な鳴き声の群れが遂にやってきました。1月31日には遊歩道の鳥見台工事も終わり、展望台を利用できるようになりました。2月はますますウミネコたちが賑やかになるシーズンです。野鳥観察・撮影のマナーを守り、みんなで温かく見守っていきましょう。

## イズモサンショウウオの生態調査がありました

日御碕に生息している“イズモサンショウウオ”は、カエルと同じ両生類で、子供(幼体)の頃は水中で暮らし、大人(成体)になると陸上で生活します。体長は12~13cmになります。12~2月に卵を産み、6月頃に4cmほどの幼体となりますが、成長して、上陸するのは僅かな数です。夜行性の為、日中は地中等でじっとしていますが、雨の日には歩き回ることもあります。出雲日御碕灯台のすぐそばに、ひっそりとすみかを作っています。昭和62年に島根県のみんなで守る郷土の自然に選定された時は、カスミサンショウウオとされていましたが、近年の調査/研究により新種である事が判り、令和3年9月に名称が変更されました。



イズモサンショウウオの卵

1月17日灯台周辺にて、ミサキどっとComeによりイズモサンショウウオ調査が行われました。調査員によると、昨年より1ヶ月ほど調査を早めたが、既に卵塊が3つあった。卵塊の中の幼生は動いてはいなかったが、かなり大きくなっていたため、来年は更に調査の時期を早める必要がある。とのことです。



調査の水場

## 文化財防火デー 日御碕神社

毎年1月26日は『文化財防火デー』です。文化財防火デーとは、昭和24年1月26日、現存する世界最古の木造建造物である法隆寺の金堂が炎上し、壁画が焼損したことが契機となり、文化財を守る為の普及啓発事業の一環として、昭和30年に文化庁と消防庁が決めました。

この文化財防火デーにあわせ、日御碕神社では1月24日(日)に地元消防団や女性の消防隊20人が参加して、放水訓練が行われました。



# 日御碕新聞

2024年2月号

日御碕ビジターセンター  
0853-54-5400



## 2月出雲日御碕灯台 ライトアップ スケジュール

18:10~20:00

S	M	T	W	T	F	S
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29		

○ 点灯する日

※停電や、落雷、悪天候時に点灯しない場合がございます。

# ひの み さ き 日御碕新聞

2024年2月号  
日御碕ビジターセンター  
0853-54-5400

## 重要文化財 日御碕神社 海際の鳥居が戻ってきました

日御碕神社の海際にある鳥居が修理を終え、無事もとの場所に設置されました。海に向かってたつ、この立派な鳥居は、約380年もの歴史があり、かつて船を使って海路での参拝者が多かった事を物語っています。

日御碕神社の鳥居は2か所あり、国の重要文化財に指定されています。どちらの鳥居も石造りで、最も一般的な明神鳥居の形式。大阪の職人が播州みかげ石を使って建立したものです。修理完了を記念して、3月9日(土)にこの鳥居を知る講座&ウォーキングが企画されています。

お申込みは日御碕コミュニティセンターまで。電話0853-54-5443(平日のみ)



重要文化財「日御碕神社」の社務所は、二代将軍徳川家光の命により建造が始まり、寛政2(1790)年に完成しました。その建造の中で、2基の石造鳥居が建立されました。

現在、令和4-5年度の2か年事業として、380年の風雪に耐えた西の鳥居1基の保存修理事業を行っています。今年度の修理完了を記念して鳥居を知るための講座&ウォーキングを開催します。

令和6(2024)年  
**3月9日(土)**  
13:00~15:30

**講座&ウォーキング**  
鳥居を知ろう

修理完了記念イベント

重要文化財「日御碕神社」の海上の鳥居(土) 保存修理事業

日御碕コミュニティセンター自主企画(重要文化財部会)

先着40名  
事前の申し込みが必要です!!

集合場所 日御碕コミュニティセンター  
(出雲市大社町日御碕字籠338-3)  
・13:00 集合  
・13:10 講座(日御碕コミュニティセンター)  
・14:00 ウォーキング、現地説明  
・15:30 終了予定(日御碕神社にて解散)

※日御碕コミュニティセンターから日御碕神社までの1km程度のウォーキングです。動きやすい服装で参加してください。  
※重要文化財、水防情報等の体験管理は各自でお預りします。  
※天候によっては、予定を変更する場合があります。

申し込み 日御碕コミュニティセンター(平日のみ)  
電話:0853-54-5443  
FAX 0853-54-5446  
メール hino@saki-cc@cal.city.izumo.shimane.jp

車止込み 日御碕コミュニティセンター(平日のみ)

主催>日御碕コミュニティセンター  
共催>出雲市・出雲市日本温泉産協協会  
<共催>日御碕神社

御渡海神事・和布刈神事・裸役寒中水泳のお知らせ  
日時:2月14日(水)(旧暦1月5日)  
御座船神事 13:30~ 式典執行 14:00  
場所:宇龍港 権現島 熊野神社 (地区の関係者のみで行われます)

## LIP×LIPと巡る 出雲市周遊ツアー2024 開催中



期間 2024年1月25日(木)~2月25日(日)  
無料アプリをダウンロードして、出雲市内のツアースポットを巡ろう。スポットではLIP×LIPが話しかけてくれるよ。全てのスポットを訪れると、LIP×LIPのコンプリートボイスが聴ける! 日御碕のスポットは出雲日御碕灯台と、日御碕神社。  
詳細はこちらから→

参加費  
無料



## 日御碕の植物たち これな~んだ!



答えは『シャリンバイ』。学名:Raphiolepis umbellata バラ科 シャリンバイ属  
春になると「あの白い花は何という植物ですか」とよく聞かれます。  
ひのみさき新聞1月号で紹介した植物『トベラ』とよく似ていませんか?  
枝葉が車輪状で花が梅に似ている事からこの名が付けました。  
この植物は潮風や大気汚染に強い性質を持ち、道路脇の街路樹や公園樹としてもよく植えられています。ぜひ、お近くの歩道や、公園でも探してみてください。  
波風の強い日御碕でたくましく生き残る植物は葉が硬くツヤツヤしたものが多いです。

日御碕は国立公園、植物を採取したり、持ち帰ったりしないでね。